

常任委員会Q&A

総務委員会

開会日 2月15日(金)・21日(木)・26日(火)・3月6日(水)・26日(火)

案件 議案15件・請願1件・陳情1件・報告2件等

●新庁舎の管理に関する陳情

問 管理規約に住民意見はどのように反映しているのか。

答 新庁舎の計画の説明会等が出た意見の中で、庁舎機能を十分担保する上で重要な課題を整理し、その対応策を管理規約に定めることとしている。

問 住民から出た意見で、今回管理規約に反映されたものは。

答 豊島の森・屋上テラスの使用管理と維持管理、地区広場の利用などである。

区民厚生委員会

開会日 2月21日(木)・26日(火)・3月13日(水)・26日(火)

案件 議案4件・陳情2件・報告2件

●軽度外傷性脳損傷についての区民への啓発・周知と、国への意見書提出に関する陳情

問 軽度の脳外傷は画像確認が難しく、多くの患者が診断されずに困っている。日本でWHOの診断基準を取り入れていない事情はどのようなものか。

答 診断基準というより、大まかな定義。軽度の脳外傷と実際に出現している症状との因果関係の証明は困難だが、症例数を収集し、今後、基準の見直しを図っていくことが考えられる。

都市整備委員会

開会日 2月22日(金)・27日(水)

案件 議案6件・陳情2件・報告5件等

●「岩手県陸前高田市及び釜石市の災害廃棄物の新たに受け入れ」対応について、区議会が充

問 陸前高田市及び釜石市に放射線やアスベストをチェックする機関はあるのか。

答 都の環境整備公社の職員が現地に行き、搬出、コンテナに積む前の測定や検査を行っている。

子ども文教委員会

開会日 2月22日(金)・27日(水)

案件 議案2件・陳情1件・報告7件等

●豊島区立図書館の開館時間・休館日についての陳情

問 指定管理者の導入をどう考えているか。

答 本区では図書館を文化の発信拠点と位置づけているため、行政が責任を持って運営する必要があると考えている。

問 開館時間の拡充を検討しているか。

答 地域館の土日、祝日の開館時間が短いこと、休館日が多いことは課題であるが、具体的な検討には入っていない。

予算特別委員会

2月15日の本会議にて、平成25年度一般会計・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療事業会計・介護保険事業会計の4会計予算を審査するため、17名の委員からなる予算特別委員会を設置しました。8日間にわたる質疑を行い、最終日の3月18日には、会派ごとに意見表明(要旨は8面)を行った後、採決を行った結果、いずれも賛成多数で、原案を可決することとしました。以下、質疑内容等の概要をお知らせします。

総務費

●帰宅困難者対策について

問 民間事業者の備蓄物資に対する都の補助は。

答 従業員の備蓄物資には補助はない。買物客等の帰宅困難者の備蓄には、区と一時滞在施設の協定を結んだ場合に補助が見込まれるため、今後、協定締結に向け取組みを進める。

●セーフコミュニティについて

問 24年度に認証を取得したが、25年度の取組みは。

答 5年後の再認証に向けた第一歩である。10項目の重点課題について、予防対策の効果を評価するシステムを構築する。

問 区民ひろばにおける新たな取組みは。

答 セーフコミュニティの拠点としての事業を紹介するビデオを制作し、より多くの区民に利用される施設運営を進める。

福祉費

●待機児童対策について

問 都が実施する小規模保育整備促進支援事業(東京スマート保育)を活用し、保育施設を整備する予定はあるか。

答 待機児童の状況を分析し、認可保育園等の地域のバランスを踏まえ積極的に活用していく。

衛生費

●予防接種について

問 定期予防接種化が見込まれるその費用はワクチン接種緊急促進事業での負担がなくなり、一般財源化することが示されている。本区の対応は。

答 財源について、国の責任で地方交付税によらず全額保証するよう要望を上げている。25年度予算では、都区財政調整の臨時的な方法で確保する見通し。

清掃環境費

●環境問題について

問 微小粒子状物質(PM2.5)の測定はどうなっているか。

答 都が現在56カ所、25年4月より25台追加し合計81カ所で測定する予定。区内は、千川上水公園の中にある測定器を使い25年4月より測定を開始する予定。

都市整備費

●マンション管理推進条例について

問 この条例が私有財産へ踏みこむに至った経緯は。

答 22年の分譲マンション実態調査で、管理組合が苦勞していることが分かり、管理組合が機能不全に陥るマンションが多くなることは、地域に与える影響

土木費

●自転車駐留場について

問 南池袋公園の自転車駐留場の1台あたりの設置経費は。

答 約26万6千円。

問 駐留場の運営コストと利用料とのバランスは。

答 年間ランニングコストと利用料収入のバランスは、全体では若干の赤字となっているが、適正になるよう常に努めている。

文化商工費

●トキワ荘通りお休み処開設について

問 地元にとっては、長年の悲願。場所や機能、周知方法は。

答 場所は、地元の皆様の意見を伺い検討。来街者へのグッズ販売、トキワ荘を学ぶ場等にしてほしい。また、地元のみならず、全国にアピールしていきたい。

教育費

●いじめ対策心理検査について

問 いじめによる自殺報道が大きくされ、区民の関心も高い。この心理検査(ハイパーQUST)の特徴は。

答 単純な一問一答式ではなく、客観的に学級集団の中の人間関係から読みとろうとするもので、いじめ対策にも大いに役立つ。

国民健康保険事業会計

●特定健診・特定保健指導について

問 年々予算が増加しているが、受診率が向上していると理解しているのか。

答 対象者が40歳から74歳までの方なので、対象者が増えるという想定。

後期高齢者医療事業会計

●財政負担について

問 国や都に対し、財政的な負担を求めてきたのか。

答 全国市長会や全国の広域連合協議会等を通じて要望している。

介護保険事業会計

●介護予防について

問 介護予防事業の意義とは何か。

答 地域に長く住み、要介護にならないようにすることで、運動や活動の支援を事業化して実施している。

●成年後見制度について

問 親族が成年後見人の場合の相談窓口はどこか。

答 社会福祉協議会の福祉サービス権利擁護支援室(サポートとしま)で受けている。

委員名簿

◎委員長 ○副委員長

- ◎本橋 弘隆 (自民党豊島区議団)
- 此島 澄子 (公明党)
- 根岸 光洋 (公明党)
- 小林 弘明 (みんなの党)
- 関谷 二葉 (みんなの党)
- 村上 典子 (自民党)
- 辻 薫 (公明党)
- 細川 正博 (自民党豊島区議団)
- 儀武さとし (日本共産党)
- 永野 裕子 (自治みらい)
- 島村 高彦 (公明党)
- 河原 弘明 (自民党豊島区議団)
- 村上 宇一 (自民党豊島区議団)
- 小林ひろみ (日本共産党)
- 山口 菊子 (自治みらい)
- 吉村 辰明 (自民党豊島区議団)
- 河野たえ子 (日本共産党)